

高齢者に人気

シャフルボード

爽快感と戦略性

ボーリングのような爽快感で、ビリヤードやカーリントンに必要な戦略性を併せ持つスポーツ「シャフルボード」が、横浜の高齢者の間で人気を呼んでいる。コート上で交互にシュートを打つ。いかに自分のディスクを得点ゾーンに残すかがポイントだ。

シャフルボードは「ディスク」と呼ばれる直径15センチの円盤を、2枚の細長い棒「キュー」でディスクを挟んで押し出し、12枚先の得点ゾーンでピタリと止める。4枚ずつのディスクを、コンクリートコート上で交互にシュートして合う。いかに自分のディスクを得点ゾーンに残すかがポイントだ。

横浜



シャフルボードを楽しむ高齢者

大会が開かれた際、東京都葛飾区の葛ヶ谷公園に、上面のシートを整備。同年、「横浜シャフルボード協会」が設立された。

当初、10人程度だった会員は、3年で倍増。現在は、市内を中心に、50代から88歳の女性まで約80人の会員がいる。鶴岡三郎会長(79)は「自然の中で体を動かしながら、技術も磨けるのがいい」と魅力を語る。は鶴岡会長(045・94月2回程度、競技会が開

「単純だが奥深い」
「頭の体操になる」

[http:// www.mainichi.co.jp/](http://www.mainichi.co.jp/)